

○ ○ ○ ○ ○ ○

ラ車電同
りに車・
一乗の一
マろ扉番
ンうは乗
、と開り
走すい場
つるてへ
てとい朝
出、る～
て電。
く車颶
るか太
。ら、
一走
人つ
のて
サ電

走颶同
つ太・
て、改
行走札
くつ口
。てへ
来朝
て～
、
定期
で改札
を通り、

る走颶△
のつ太△
がて、駅
見駅定・
くつ口
えに期駐
る向利輪
。來朝
°か用場
うの～
。範朝
電圓)
車に
、自
駅転
に車
入を
つ停
てめ
来、

太つ颶同
‘て太へ
ハイ、朝
ツる交～
と。差
し車点
てはで
、既片
自に足
転通を
車りつ
を過い
走ぎて
らてサ
せいド
るるル
。に
颶座

た轢着ンて込立が来走に右同
ちい地ブ、んつらるら向側へ
、てすし車で。、。せかか颶
颶、るての来車ハ颶るつら太
太電。前上る、ン太がて車の
を柱車周に。そド、、來、妄
見にはり飛颶のル自車るス想
て突そ受び太まを転は。ピ
拍つのけ乗、ま掴車颶颶、
手込ま身りサ颶んで太太ド
すむまを、ド太だバを、を
る。颶し車ルの状ラ目急上
。周太なので自態ン掛いげ
りのが上ジ転でスケでて
に自らかヤ車サをして自颶
い転綺らんにド取走転太
た車麗ジブ突ルりつ車の
人をにヤしつになてを方

止か来背森住
めらて負川宅
る車自い颶街
。が転、太へ
來車自へ朝
ての転1～
いス車6～
るピに、
の、乗、
にドつ制
氣をて服
付緩い姿
きめるで
、る。リ
自と交ユ
転、差ツ
車右点ク
を側にを

○

颪太

○

○

○

して覗颪□ ついでに太□ いる込、学る。む腰校と颪とを・、太、低2先、朝く年生ホのし6、」ホて組黒ムト歩・板ルムい前にトルて廊避ムトい下難をムる(訓少が。朝練し行教)の覗わ室時察れを

颪△車太をつ颪△ 太へは、不て太△、大1時審し、駅べき5計なま立・ンな分を目つち一チた後電でて止番にめ。光見いま乗座息る)は、示が。て場板らさい(を改ラる朝見札リ。)るにト電と向マ車、かんは次う、既の。颪に電颪太行

りちるリイカササ電上。トデフララ車マが颪マイテリリのンリ太ンン行ト上を、、グくママ(落回し電を。ンン颪としや車す颪、と太す蹴がかる太ナ颪の。りんらよ、イ太妄をだ落うサフ、想し状ちにラを睨て態そ足リ持み電かうをトつ合車らに蹴マッてつか素なるン颪てら早つ。に太いサくてサスにるラ立いララ向。

る場び発ラサりろイサとサ同。か乗車リラかしフラ、ラ・ラりすトリカ、をリ颪リ同ジ、るマトる構出ト太ト(ヤ颪。ンマ。えすマをマ颪ン太サ、ン颪る。ン見ン太ブにラ少の太。颪、て、のし手リし腹、サ太かい電妄て招ト後にナラ、バる車想、きマ退膝イリ素ン。か電すンリ蹴フト早を颪ら車る、すりをマく捨太走の。電るを綺ンリて、つ上颪車と入麗、ユ、身てに太の、れに颪ツ懐構出飛、上電る避太クかえてびそに車。けにをらるく乗の飛はサ、斬下ナ。る

先生 風太 ○
先生 風太
「る風先ノ同次は3°太お生失ツ・
はい回、う、礼ク職、。目周、
家多やりこ太ま鳴室
に分なにつにすり、
電話やで、
会ち氣、
釈やづいて、
しながら先生の前に来

○
先生 風太
生徒
「生に、が先をの前そ出、
徒職あ立生じし生ののる廊、
恥た員、ち、やて徒方あ、下、
ずち室、止荷、あい、のとまに、
か、來太ま物、る渋席はあ整、
し笑て遅りを頼、
そうな刻、持む、
う、な、つな、
うに、て、
）最悪や、

先生 風太
生徒
「全員、6たで終と向太、
教限か走わ笑か、同、
室おれよ、
ますう自振い生低、
たに分りる徒く、
らの窓の向、たし、
すの席こ先ちて、
ぐ外にう生、窓、
にを座と、、
放見りす黒太の、
送る、る板を一、
流れ、何、の見番、
事、文て後ろ、
も太字くすの、
な、をすか急書く席、
から、

颯先 颯先 颯先 ○
太生 太生 太生

む音颯 くくくくくくくくくくくく
°が太は次は大へお太□
す、いはい丈hai、学
る頭。な「夫ツ、ぼ校
。をすい かと聞」・
颯下いか ?しいつ職
太げまら 「ててと員
、るせな 〜るし室
咄とん」 はかて
嗟、で い「立
にドし 「つ
そアた て
のを「 い
場ノ いる。
にツ
しク
やす
がる

女大
性柄

大
柄

○
先生 颯先 颯先
太生 太生 太

つ男颯のの近男先いのの先のののつ覆颯同
て、太先男くの生る男陰生男男て面太へ
、倒、生「のすたよ」にた、「来を、颯
大れ大「お女ぐちなこ隠ち手先る被ド太
柄て柄いい性横、?これ、を生。つアの
の拳のや、のま誰」にて急上た颯たの妾
男銃男、ど先でも :しいげち太大方想
にをに私う生や答 森やでろに、柄を
拳離夕はなのつえ 川が手「拳急の見
銃すツ」ん頭てな 颯みを 銃い男る
を。ク だに来い 太な上 をで、。
向颯ル ?銃る。 つがげ 向し拳ド
け太す 「を。颯 てらる けや銃ア
る、る 突大太 い移。 、がをが
。拳。 き柄、 う動颯 む持開
銃大 つの大 やす太 。つく
を柄 け男柄 つる、 大てと
拾の 、の 、。机 柄入、

ド「に、アじはい原は
をや家や因い
ノあ出、は「
ツ、てち何
クなるやや
すんん?
るでと
音「す起寝
が聞け坊
ど、?
こえ間「
る。間に合
う時間